

街頭指導研修会を実施しました

12月9日、「仙台市子供相談支援センター」において、平成28年度父母教師会街頭指導研修会を実施しました。今回の研修には、学校側から海和教頭、村上参与、落合恵先生（新任）、加藤敬至先生（新任）の4名。PTA本部から副会長三須祐子さん、会計風間真理子さん、および私、会計奥山有美の3名。各支部より9名（青葉1・宮城野1・若林2・泉4・多賀城塩釜1）合計16名が出席いたしました。

午後4時の定刻よりセンターの大堀主査の進行で研修がスタートしました。今年度から所長に赴任された佐藤一拡所長と海和教頭のご挨拶があり、続いて大堀主査より最近の街頭指導の状況の説明がありました。お話の中で特筆されるのは、やはりポケモンGOの影響で、普段人出のない所に大勢の人が集まっており、小中学生はほとんど見かけないまでも午後10時頃まで高校生以上と思われる人はいたとのことでした。

また、ゲームセンターなどでは、ゲームに夢中になって財布を置きっぱなししていたり、プリクラに夢中になって足下を盗撮されているのに気づかないでいる女子高校生など、心配が絶えないそうです。

最後に街頭指導上の諸注意があり、16名を5班に分け、青少年指導員7名がそれぞれの班のリーダーとなって引率指導していただきました。仙台駅・中央通・一番町・名掛丁のコースにそれぞれ出向き、青少年指導員の方々が日々行っている街頭指導の実際をつぶさに見ることができました。

私の参加したコースは、仙台駅東口を中心に中高生の集まりやすい複合ビルやゲームセンターを見て回りました。想像していたよりも中高生の数は多くはありませんでしたが、制服姿でゲームに熱中している高校生も何人か見かけました。

カメラ量販店では、おもちゃコーナーに数組の親子連れがいました。最後に仙台駅西口に廻り、帰宅途中の中高生の姿を目で追いながら本日の街頭指導実地研修を終了しました。

仙台市が委嘱している青少年指導員の方々は数百名もいるそうですが、その方々が日々朝から夜遅くまで繁華街をくまなく巡回し、子供たちの健全育成に多大な寄与をされている姿を短時間ではありましたが見ることができ、大変有意義な研修でした。来年もこの時期に開催されますので、PTA会員の皆様にはこうした活動にさらに関心をもっていただき、是非参加されることをお奨めします。
(本部会計奥山有美)